

バイオガスの流通目指し11社が合同会社設立

このほど企業11社が出資し、バイオガスの回収・精製・流通の実用化を推進する「合同会社バイオガス・ネット・ジャパン」を設立した。

新会社は、下水処理場、食品工場、産業廃棄物処理事業者、畜産農家などのバイオガス発生源にガス精製装置を設置し、精製したバイオガスを事業所や一般家庭で使用するガスや自動車の燃料として流通させる事業を柱に、日本初の全国的なバイオガス・ネットワークづくりを目指す。

バイオガス精製には、吸着技術工業(株)による小型・高性能のガス精製装置を採用した。都市ガス・天然ガスの品質に相当するメタン濃度95%以

上を実現している。容器輸送についても、実証事業によって実用性を確認済みだという。

出資企業は、代表社員を兼松(株)とし、(株)オリエントジオサービス、(株)市川環境エンジニアリング、出光興産(株)、吸着技術工業(株)、ダイダン(株)、東京ガス・エンジニアリング(株)、テスコ(株)、日本ガス(株)、(株)日本総合研究所、(株)ファーストエスコの11社で、(株)日本総合研究所に事務局を置く。

■問合わせ先

合同会社バイオガス・ネット・ジャパン
(株)日本総合研究所創発戦略センター内)

☎03(3288)4985 <http://www.jri.co.jp/>
